



東吾妻町

議会だより

第 18 号

平成22年8月1日

発行：東吾妻町議会



安全な通学を願う

東小学校 学校安全ボランティア
～ボランティア活動 その1～

6月定例会

人事案件（教育委員・監査委員）などに同意……………2P
議会基本条例を制定……………3P
「町政運営について」など7議員が一般質問……………6P

人事案件・議会基本条例などを可決

教育委員2名を同意

小林靖能氏の退任、唐澤忠雄氏の任期満了に伴い新たに次の2名を選任することに同意しました。

高橋啓一氏・石田倉蔵氏

(三島)

(岡崎)



高橋氏は、40年2カ月東吾妻町役場（旧吾妻町）に勤務され、上下水道課長、産業課長、保健福祉課長などを歴任し、広く行政に携わっていました。

石田氏は郡内及び渋川市内の小・中学校に勤務されるところに、吾妻教育事務所学校教職指導主事などの要職を歴任されてい

ました。

任期は4年です。

6月21日の教育委員会において、教育長に高橋啓一氏、教育委員長に小泉好一氏が選任されました。

平成22年第2回定例会は、6月8日から16日までの9日間で開催されました。町長から当選後初定例会に、人事案件や条例改正、補正予算など18件が提出されました。

総務常任委員会からは「議会基本条例」が提出され、また選挙管理委員会委員及び補充員の選挙など、いずれも原案どおり同意・可決しました。

一般質問では7人が登壇し、町政をたどしました。

監査委員に

角田隆紀氏

(五町田)



塩谷雷三郎氏の任期満了に伴い、新たに選任しました。

角田氏は群馬県に38年間勤務され、農政部参事、技術支援課長など農政関係において活躍されてい

ました。

任期は4年です。

●選挙管理委員会委員および補充員●

委 員				補 充 員			
町	田	豊氏	(新巻)	橋	爪	佐氏	(本宿)
田	中	富雄氏	(岩井)	塚	田	茂氏	(原町)
小	池	勝良氏	(松谷)	佐	藤	弘氏	(五町田)
高	橋	武志氏	(大戸)	茂	木	良一氏	(植栗)

●人権擁護委員候補者●

任期（3年）満了に伴う次期候補者に海野信義氏（岩下：3期目）を適任と認めました。

●公平委員会委員●

任期（4年）満了に伴い新たに次の3名を適任と認めました。

高	橋	豊氏	(岩下)
石	田	定治氏	(岡崎)
浅	井	光順氏	(須賀尾)

県内初 議会基本条例を制定

条例制定に向けて総務常任委員会では、住民自治が強く求められる時代の中において、町民福祉の向上や民主的で平和な社会の実現のため、議会及び議員として、その役割を果たすには、議会基本条例を制定する事が必要と考え調査検討を進めてきました。およそ2年2カ月を経て、16日の議会において議員の賛同を得るための提案にこぎつけ賛成多数で可決しました。

この間に委員会を13回開催、視察研修2回、講演会による研修、調査派遣を各1回行ってきました。また、去る3月23日～27日には東吾妻町議会として、議会報告会を試行的に町内5か所で開催してきました。

この条例では、すべての会議を公開すると共に、年1回以上開催するとした議会報告会による意見交換を通して、町民の方が政策決定に関与できるばかりでなく、請願・陳情者から直接意見陳述をすることなどにより住民参加による議会運営がなされる事となります。

議場では町長等に議員の質問に対し反問することを許し（反問権）、議決する前に議員同士の意見交換（自由討論）することが出来るようになります。

以上のことから十分な討論が可能となり、結果として、より議会が活性化され、議員の資質の一層の向上が図られ、議会としてその権能が十分発揮されることが期待されます。



町内5地区で行われた議会報告会
於：中央公民館

平成22年度 補正予算

会 計 名	補正額	予 算 額
一 般 会 計	590 万円	84 億5,321 万円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	189 万円	18 億7,376 万円

※ 主なもの ※

地デジ対応共聴組合施設改修工事補助金
(厚田・泉沢地区ほか)・・・300万円
子宮頸ガン・乳ガン検診
946名分・・・275万円
国民宿舎管理費PCB廃棄処理委託料
・・・67万円

Q & A

議員 国民宿舎におけるPCB廃棄処理委託料67万円について、詳しい説明を。

事業課長 内容については、PCB処理費用が約52万円、運搬に要する費用が15万円と見て67万円。PCBの入っているものについては、高圧コンデンサ、製造者は三菱電機、重量は25kg。

処分業者は北海道にある日本環境安全事業株式会社北海道事業所です。

議員 25kgの荷物を北海道へ送る運搬費用が15万円と常識的に考えて高いのではないかと。町長 特殊なもので運搬賃は高過ぎるということも考えられる。

議員 事業費の捻出のために、償還金、あるいは繰上償還を当初の3月予算に比して、八

その他の議案

五〇万円を減額する。
この補正予算でその財政改革ができるか。

企画課長 減額によって財政に影響が出るということは、現在考えられない。

町長 最適ではないが、間違いない。今回はこれよりよくお願いしたい。

税条例の一部改正

町民税にかかる扶養控除の見直し

子ども手当の創設で、16歳未満に対する扶養控除三三万円が廃止。高校授業料の実質無償化に伴い16歳〜18歳までの特定扶養控除一二万円が廃止になります。

生命保険料控除の変更

各保険料控除の合計適用限度額は七万円に据え置きとなりますが、新たに「介護医療保険料控除」が設けられます。一般生命保険・介護医療保険・個人年金保険控除の適用限度額は各二万八千円となります。

たばこ税率引き上げ

たばこ千本当たり三五〇〇円税率が上がります。1箱の価格は百円ほど上がります。

字区域の変更

地籍調査事業実施に伴い在上地内5筆を「下須郷」から「稲荷城」に変更するものです。

職員の勤務時間条例等の一部改正

育児休業の法律改正に伴い、職員配偶者の就業状況に関わりなく、育児のための早出遅出、超過勤務の制限の請求ができるなどの改正がされました。

育児休業については、非常勤・臨時的任用職員も取得できます。例えば妻が育児休業している職員でも夫が

Q & A

議員 この議案に対しては、当町には該当職員はいないという認識でよいのか。
総務課長 今現在該当する職員はいない。

育児休業を取得できます。また看護休暇の取得要件・日数の拡大などが主な改正内容です。
(平成22年6月30日施行)

教育長の給料を削減

町長・副町長の給料の削減にならない、特別職である教育長の給料を10割削減する条例を可決しました。これにより金額は

五四三、〇〇〇円

↓四八八、七〇〇円

となります。

(平成22年6月21日から

平成26年4月22日)

第4回臨時会 5月19日

副町長に高橋義晴氏 (大柏木)



高橋氏は、37年4ヵ月東吾妻町役場(旧吾妻町)に勤務され、保健福祉行政を22年余、商工観光課長、企画課長など、広く行政に携わっていました。

町長30%副町長15%の給料削減

中澤町長は、公約としていた特別職の給料を削減する条例を提出しました。これにより給料月額は次のとおりとなります。

町長 720,000→504,000円

副町長 587,000→498,950円

(平成22年5月19日から平成26年4月22日)

その他の議案

◎税条例の一部改正

◎国民健康保険税条例の一部改正



今定例会では、請願2件・陳情2件を所管の委員会で審査しました。審査の結果が本会議で報告され次のように決まりました。

継続審査となりました

総務常任委員会で審査

◎改正貸金業法の早期完全施行を求める陳情書

全国青年司法書士協議会

会長 小山田 泰彦

不採択となりました

産業建設常任委員会で審査

◎本宿甘酒原地区における大型養鶏場施設建設推進に関する陳情書

養鶏場建設推進協議会

代表者 島 津 實 ほか 219名

◎EPA・FTA推進路線の見直しを求める請願

群馬県農民運動連合会 会長 井上健太郎

紹介議員 金澤 敏

◎備蓄米買い入れと米価の回復・安全を求める請願

群馬県農民運動連合会 会長 井上健太郎

紹介議員 金澤 敏

東吾妻町議会議員故前村清君のご逝去を悼み、ここに議会を代表して、謹んで追悼の言葉を申し上げます。

五月二十二日早朝議員団長より電話で前村君の訃報に接し、闘病中とはいえ「生者必滅会者定離」は浮き世の常とは申せ、ただただ人生の無情と憤りを覚えしました。



故 前村 清 議員

六月定例会初日、去る五月二十一日逝去された故前村清議員を悼み、1分間の黙祷の後、原田睦男議員による追悼演説が行われました。

故前村清議員追悼演説

御遺族の心中をお察し申し上げるとき万感胸に迫る思いでございます。

君は小学校の頃より文武両道の行動派でした。中之条高等学校卒業後昭和三十四年に坂上村農業協同組合に就職。合併により吾妻町農業協同組合が誕生。平成四年の吾妻郡八農協の合併にあたっては合併協議会事務局長を務め、新生「あがつま農業協同組合」誕生の一翼を担いました。また、総務部長、参事として組合員の負託に応え、信頼される農協づくりに邁進されました。

君の実績は衆望の寄せるところとなり、平成十一年四月、吾妻町議会議員選挙に立候補し当選。平成十五年の吾妻町長選挙に挑戦。願いは叶わなかったものの町政への思い断ちがたく、平成十九年四月には合併後の東吾妻町議会議員選挙に立候補し、当選の栄に浴され、新町建設に参画されていたのであります。

この間、産業建設常任委員会副委員長、地域活性化対策特別委員会委員長、行政事務調査特別委員会委員長を歴任され、卓越した力量を遺憾なく発揮し、とりわけ農業振興やNPO活動を通して地域の活性化に力を注がれました。

新町の建設に、あなたの豊富な知識と経験



追悼演説を行う 原田議員

平成二十二年六月八日 東吾妻町議会議員 原田 睦男

が今こそこの町に必要とされているとき、あなたを失ったことは残念でなりません。

この上は、ひたすらご冥福をお祈りするとともに、生前賜りましたご指導、ご教訓に対し、議員一同、深甚なる敬意と感謝の誠を捧げたいと思います。

御遺族の皆様には、この悲しみを乗り越えて力強く健やかに過ごされますようご祈念申し上げます。

質問

町政を問う



財政について

答 透明性のある財政運営をめざす



須崎幸一議員

質問1 現在の財政状況及び特徴について伺いたい。

町長 多額の地方債残高（借金）がある。平成18年3月の合併時における全会計残高は一七〇億六、六〇〇万円だったが平成21年度末現在、一六五億六、三〇〇万円となり五億三〇〇万円減少している。地方交付税の推移は平成21年度の交付総額

は二九億四、四〇〇万円となり、平成18年度と比較すると、二億四〇〇万円増加している。財政の特徴は将来負担比率・実質公債費比率

とも、県下でも非常に高い水準である。主な要因は、学校・幼稚園など数多くの公共施設整備や町道・農道などの道路整備、またダム関連事業などに伴い、起債事業（借金）を継

続的に行ってきたことが上げられる。

財政調整基金（貯金）

は平成21年度末で七億八、五〇〇万円となり

合併時の2倍以上に増加している。また財政の弾力性を示す経常収支比率は平成17年度が98・9%、平成20年度では94・3%となり4.6ポイント改善している。

質問2 これからの財政計画と運営についてはどう考えているか。

町長 長期的展望にたつて総合計画、実施計画の見直しを図りたい。今後の地方債発行と

償還金は平成21年度の公債費負担適正化計画に基づき実施していく予定である。

主な起債事業は、合併特例債を活用して、中学校および給食調理場の施設統廃合事業や基金造成事業である。また過疎地域自立促進特別措置法の改正により、現在、町全体の過疎計画を策定している段階である。

これからの財政運営は、多くの町民の要望や意見を取り入れ、透明性のある運営を行っていききたい。



角田美好議員

質問 行財政改革の取り組みのうち、集中改革プランが21年度で終了

行財政改革の取り組みは

答 新たな行政改革計画を策定

している。今後、それに代わる現状に即した新しい計画が必要と思うが、その予定はあるか。職員の仕事に対す

る士気の向上及び資質の向上、適正な人員配置などについてはどうか。町村合併をして5年目となるが、合併効

果を生かすために今後どのように効率的な町運営を図るのか。

町長 今年度は集中改革プランの未実施部分



畜産業の安全対策を

の推進を図り、併せて新しい行政改革計画を、行革委員会の意見を聴きながら早急に策定したい。職員については、多様化する行政サービスに対応するため、職員一人ひとりの意識改革と公務執行能力の向上を図るため、各種市町村合同研修に参加さ

家畜の急性伝染病の町の対応

質問 経済的損失、心理的負担の甚大な病気をこの地に侵入させないための予防的措置が最重要と考えるが、対応策は。宮崎県の伝染

拡大は、初動対応のまが、当町では事前に精査された対応マニュアルができています。

町長 今回の口蹄疫に限らず畜産業の健全な発展には、各農家の自主的な日々の衛生防疫対策が重要であるとの観点から、それらを支

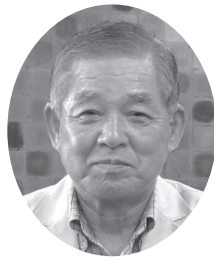
援するために町単独の家畜衛生防疫対策の補助事業を現在検討している。また、県と連携のもと円滑な防疫対策が講じられるよう、対策本部の設置の準備、防疫マニュアルなどが作成されたので、条例審査会を待つ段階である。

町有林管理計画と森林事業の推進は

答 民有林に対し模範林的な存在として管理

質問1 森林には、水源かん養、土砂崩れの防止、地球温暖化防止など重要な働きがある。林業の採算性の悪化により植える、育てる、販売するという循環が崩れ、かけがえのない国土を保全し、美しい森林を未来に託すことが危ぶまれる現状にある。水と緑の我が町の森林と共生する循環

橋爪英夫議員



型の社会を構築するため、町の森林事業の推進はどう考えているか。

町長 地球環境を守っていくうえで、大きな財産として森林管理は重要である。町有林の施業計画は、吾妻森林組合が代理人となり認定請求を行い、補助金の割合が有利で効率よく、

町有林の管理が行えるようしている。

管理は巡視人9名の境界確認及び森林保育



整備された町有林「岡崎三林班」

の状況報告を参考に施業林の枝打ち、間伐等を実施している。民有林の間伐は吾妻森林組合が中心になって補助率の高い有利な方法で行っているのだ、今後

町長 体験学習は管内小学校に緑の少年団が組織され活動を通し、緑と親しみ、守り、育てる活動を通して心豊かな人間として育っていくことを目的としている。少年団では緑化行事や間伐材によるベンチ作り、樹木名のプレートをつける活動を行っている。

質問2 未来の子供達への森林体験学習の実施については。

21年度は姉妹交流で杉並区より参加者を募り、茸の駒打ち体験教室を実施、これからも機会があれば計画をしていきたい。

町政運営について

答 財政健全化について努力



上田 智議員

一般質問

質問1 財政健全化での人件費抑制対策は。

町長 職員の退職等や現給保障額70%の減額措置により、町債残高を抑制することが出来たが、引き続き財政健全化に向け努力したい。

質問2 福祉施策として、限界集落化が進む中での高齢者対策と、地域中核病院としての原町赤十字病院の対応策は。

町長 高齢者対策は、民生委員等の協力をいただき対策を講じていきたい。

原町日赤の対応としては、郡内町村長等で県に医師の要望をし、同病院と連絡を密にし、医師確保に向け群大医学部への交渉を実施していきたい。

質問3 教育施策として、中学校統合問題と、学校給食無料化、食材の地産地消対策は。

町長 中学校統合は、教育行政の根幹をなす

問題でもあり、アンケート結果での課題等を検討し、示すことが大事で、それらを踏まえ町民の理解を得たうえで推進していきたい。

給食の無料化は若者の定住促進のため財政見直し等を実施し充当していきたい。

また、地産地消対策協議会を設立し、実現できるように対策を講じていきたい。

質問4 ダム関連による天狗の湯運営費の確保は。

町長 当町としてはダム建設を継続させることを優先に考えており、今後も負担軽減策等に関係機関に求めている。

質問5 雇用促進での企業誘致に向けた町の姿勢は。

町長 厳しい経済状況でもあり、思うようにすすまなかった。今後も、企業誘致を進め雇用促進に努力したい。

問題でもあり、アンケート結果での課題等を検討し、示すことが大事で、それらを踏まえ町民の理解を得たうえで推進していきたい。

給食の無料化は若者の定住促進のため財政見直し等を実施し充当していきたい。

また、地産地消対策協議会を設立し、実現できるように対策を講じていきたい。

ダム関連による天狗の湯運営費の確保は。

ワクチン接種の公費助成を

答 全額助成できるように進めていく



青柳はるみ議員

命の教育として取り上げ、子宮頸ガンに対する認識をいただきたい、今必要な施策と訴える。

町長 ワクチンの抗体価は最低20年間で、二〇〇九年十月に認可されてから、小学六年生、中学一年生女子に全額助成を決め、予算計上している自治体が多く

なっている。当町でも遅れることなく実施できるように進めていく。

質問 子宮頸ガンはヒトパピローマウイルスが原因で、これは皮膚や粘膜に存在するどこにもあるありふれたウイルス。90%は免疫で自然と体外に排出されるが、発症から5年

位で癌化するそうです。年間一万五千人が発症し、三五〇〇人が亡くなっている。子供が元気でいてくれるのが一番と、また、女性の一生の健康を守るためにも、ワクチン接種を公費助成する自治体が増えている。

質問 高齢者であつても、自立の意思を持ち、介護保険を利用するまでに至らない方々がこの町には多く見られる。しかし、ほとんどの人が80歳から85歳を迎えると運転免許を返納す

る。60歳後半では男女ともほとんどの人が車の運転をする。過疎に悩む多くの自治体、自治会がオンデマンド方式のバスを試行運転している。わが町も待ったなしの深刻な問題だと思いが、どう考えているか。

町長 高齢者や通学する方々の利便性の確保等、町全体の公共交通のあり方として考えていく。

高齢者の自立支援



法の下の平等は？ 国有林野内別荘地の資産評価に疑義

答 信頼と協調で解決する



大図広海議員

質問 榛名山麓の国有林野内に別荘地（榛名湖ふれあいの郷）があり、そこは国有資産等所在市町村交付金法二条一項一号（貸付資産）の適用対象になると思われる。

関東森林管理局長名による固定資産価格通知書には、法二条一項三号（国有林）の土地として「森林・七千百九十五畝」と記載されている。ここに記載された内容は正しいか。

町長 関東森林管理局長名による固定資産価格通知書の記載は正確である。

質問 杉並自然村は、平成十四年に公の施設とした条例が廃止され、一般財産となった。毎年十一月三十日を期限とした固定資産価格の通知がない。さらに四月三十日を期限とした交付請求行為が、本年度も含め履行されていない。故意・過失による同請求行為を怠った責任の認識があるか。

町長 自治体間の関係は、相互信頼と協調を基に解決する。

質問 コニファー岩櫃は平成十四年以降交付客体だが、現在まで適正な執行が実現していない。その原因を把握しているか。

町長 杉並区との経緯は認識しておらず、答えられない。

質問 憲法十四条が定める法の下の平等は、自治法二条により法人とされた自治体にも適用される。特に「住民の付託に答える。」とした地方自治の原則を私が思うには、国・県・友好自治体を例外視することはしない。

反省するには、町が被った損害の回復から始まると考えるが、その用意はあるか。

町長 性急に答を出すわけにはいかない。

他国軍の低空飛行訓練に対する認識を問う

答 深刻な問題と考えている



金澤 敏議員

質問① ここ数年、米戦闘機の低空飛行訓練が傍若無人にこの吾妻上空を含む群馬県上空で行われている。国に

寄せられる抗議や苦情のうち78・3%が群馬県からなのに、止むことなく訓練が続けられている。

20年度県庁に届いた苦情は326件。しかし、今年の3月3日だけで129件もの騒音苦情が県庁に殺到した。この時の騒音は100デシベル、ガード下で電車が上を通過した時と同程度の騒音だった。

前橋市は「市民の不安を解消するために県や防衛施設庁に現状を伝え、中止を要請した」と自治体の長として毅然とした要請を行っている。当町上空でも数十回確認している。当町は騒音被害に対して抗議・要請を行うのか。

町長 住民の安心安全を考えれば深刻な問題で、遺憾であると考えている。町内で発生した場合に抗議、要請をしていく。

質問② 北関東防衛局

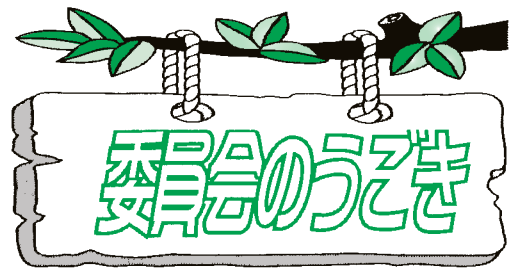
も米側に文章で要請しているが改まらず、同様な事を繰り返している。現状はともども独立国家とは言えず、日本全体が沖縄化している。この現状認識について。

町長 地方の首長としては国政の動向を見守っていく。

宣言の具体的な取組は

質問 核不拡散再検討会議でも全会一致で最終文章を採択した。世界は「核兵器の完全廃絶に向けた具体的な行動計画」に取り組む事で合意し前進した。当町も「核兵器廃絶平和の町」宣言の精神を具体化していく事が求められるが。

町長 具体的なことは今後検討していく。恒久平和の実現は町民一人ひとりが日本国憲法の平和主義の原則に基づいて、平和を求める心を養う努力をしていく事が重要。



総務常任委員会

5月14日～19日に委員会を開催し、議会基本条例及び榛名吾妻荘の管理について調査検討を行いました。

議会基本条例については、4月に住民の方から受けたパブリックコメント及び群馬県町村議会議長会からの指摘事項、さらに議員

から指摘がありましたので、それらの事項について十分審議し、条例草案の内容修正を行いました。最終段階になったことから、この委員会において、条例案の法令執務形式点検の精査業務委託を決めました。

その後、6月9日から指摘がありましたので、5月14日～19日に委員会を開催し、点検事項を加味し最終調整を済ませ、14日の議員全員協議会で説明、16日に委員会発議する事を決めました。

次に、榛名吾妻荘の事務処理については、19年～20年にかけて不適正な事務管理があったのではないかと、同僚議員の指摘を受けて今年1月以降、事業課に対し資料提供を求め調査してきました。

一部について不適正部分が見受けられるとの判断から、5月14日、町長に対し委員会への出席を求め、町執行部で調査をするよう依頼したところ「副町長が決まり次第、調査させ対処する」との答弁でした。よって委員会としては調査資料を執行部に提出し、その調査を委ねることで、この件については調査終了との判断をしました。

ハツ場ダム対策特別委員会

6月11日、関係者に出席を求め関連事業の進捗状況について説明を受けました。

また、前原大臣の中止発言の検証について協議しました。こちらから出向いての検証について工事事務所を通じて日程調整をお願いしていました。

菅内閣にかわり、政務多忙のためすぐには応じ

られない。」との回答がありました。今後は、質問書を提出し文書での回答を求めていくことにしました。

【国関係】

22年度予算額は事業費一五四億五千万円で、対前年比30%減となり、ダム本体関連以外の付け替え道路、生活関連工事は着々と進めているとのことでした。

【県関係】

岩島地区では、町道新井横谷松谷線の付け替えの一部工事とJR第二橋梁の在来線およびハツ場トンネルの取り付け部分の工事を行う予定とのことでした。

坂上地区では、盛土造成地線の上流部分と林道取り付け部分について工事を進めているとの説明を受けました。

【県関係】 国道145号付け替え工事は、雁ヶ沢ランプからJR部分を除いた現道タツチまでの事業進捗を図っていきたいとのことでした。土地改良については、三島西部第二地区で昨年に引き続き工事を行う予定であり、細谷地区で今年度5.5鈐の工事を予定しています。松谷地区については、上信道JR等を想定しながら今後計画を行っているとのことでした。

その他、県道川原畑大戸線などの進捗状況の説明を受けました。



暫定供用された 雁ヶ沢ランプ

【町関係】

4月28日オープンした健康増進施設天狗の湯は、入館者数が6月10日で1万人を超え、順調に運営されているとのことでした。

その他、ふれあい公園、十二沢パーキング等の工事予定について説明を受けました。

地域活性化対策特別委員会

6月11日に委員会を開催しました。

まず、吾妻都市計画道路原町南口線の変更が4月9日に告示された旨報告があり、変更概要は原町駅から駅前交差点までの幅員の変更と、コスト縮減を目的に（仮称）吾妻大橋の橋種をPC箱桁橋に変更する概要です。

また、駅前交差点付近の用地買収、建物等移転交渉については引き続き、補償調査、交渉を行って行きたいとの説明がありました。

駅北土地区画整理事業につきましては、早期完了を目指して事業計画の変更と、それに必要な3年間の事業延伸を検討しているとの報告がありました。

原町中学校脇の稲荷城金井線を含む、すでに完成されている西側部分を先行して換地処分する事で、事業の早期完了を目指したいと、駅北組合では検討しているとの事でした。



一部開通した雁ヶ沢トンネル坑口（上）とトンネル内設備（下）



上信自動車道建設事業は、祖母島く箱島バイパスについて説明がありました。箱島地区の予備設計が終了し、岡崎地区の予備設計は

今月で終了するため、7月に中之条土木事務所が地元説明会を行う予定であるとの報告がありました。

委員長の互選

故 前村清委員長死去により、新たに高橋基雄議員が互選により委員長となりました。

あの陳情はどうなった？（合併後のものです）

議会では、皆さんから提出された陳情を慎重に審査しています。採択した中で、町執行部へ送るべきものはすみやかに送付し、要望の実現が図れるよう議会の意思を伝えています。これに対し、町は必ず実行する義務はありませんが、処理経過を報告することが義務付けられており、今議会に報告がありました。

内 容	処 理 状 況
太田幼稚園駐車場の舗装に関する陳情書	平成 18 年 12 月採択 未決
町道 3005 号線（本宿上の原）舗装工事のお願い	平成 21 年 6 月採択 未決
町道 3068 号線（大戸上宿）の改良工事及び水道管の交換工事の陳情	平成 21 年 6 月採択 未決 処理中（町道） 平成 21 年 6 月採択 22 年 3 月完結（水道管）
旧坂上診療所を改修して新たな通所介護施設（デイサービス）として活用すること	平成 21 年 9 月採択 未決
天狗の湯本浴場の料金体系と管理運営についての陳情	平成 21 年 12 月採択 22 年 3 月完結

「コンパニオンプランツ」

青木明子さん（原町：主婦）



7月。梅雨の晴れ間に、口蹄疫の不安を分かち合い、畜産仲間と能登へ旅してきました。

崩れ落ちた瓦屋根、今にも倒れそうな古い街並み。あの震災は、まだ記憶に新しい輪島市。

日本海からの風は爽やかに、より明るく蘇った輪島の街並みが、私達を迎えてくれました。震災後の無残な千枚田を、日本じゅうから集まった一般市民が復興していく様子を、私はテレビで見っていました。

今や、すばらしい早苗の棚田は、美しい海の潮騒を聞きながら、緑の海原のようで圧巻でした。

また、地域に根付く神輿祭りを誇りに、祭りの日には県外に出ている人も、皆ふるさとに帰り、こんな小さな半島のどこにこれだけの人々が……。と思えるほどの熱い賑わいをみせているようです。

私事ですが、ここ2・3年の猿や猪の被害で、楽しみにしていた野菜作りも力が入りませんでした。そんな折、友人の1人が「今は獣の方が利口だから、電気の入らない紐の柵だけで大丈夫。」と教えて下さり、早速畑の周りを、竹に結んだ紐の柵で私の畑作りが再開しました。

ある日、本屋さんでふと目に留まった「コンパニオンプランツ」という本を手にとると、そこには目から鱗の畑作りが書いてありました。

堆肥を沢山入れて甘くておいしい野菜を作りたいのですが、虫や病気にはいつも悩まされます。

しかし、なすの隣にはパセリーを！きゅうりにはねぎ。ラディッシュにはバジル。ピーマンにはつるなしインゲンというように、お互いの天敵の嫌う作物同士の組み合わせで作付けすると、無農薬でみずみずしいまま野菜が成長するというのです。

そして、2ヶ月。何と！ほぼどの野菜もこれまで以上に順調に育ち、とてもおいしく元気に実っています。「ありがとね」と追肥するのも楽しみです。

人も、街も、自然も、とってもひとりの力ではどうにもならないことだってあります。たくさんの人の「善意」や「想い」や「助け合い」で皆がいい気持ちで生き生き過ごせたら、幸せだなあとと思います。



編集後記

梅雨に入った途端に、日本のどこかで集中豪雨の報道がされる今年の天候はどこかおかしい。

かたや国政に目を向ければ、昨年の衆議院選挙においてマニフェストを示して大勝利「政権交代」した民主党であった。しかし9ヵ月ほどしか経過していないのに「マニフェスト詐欺」そんな印象を国民に与えてしまい、今回の参議院選挙では「マニフェスト」を公表する政党が少なく、今後死語になるのでは？そんな新聞報道もある。どこかおかしい。

4月の選挙において中澤町長が誕生し、首長として初の定例議会に不慣れな議会対応が目についた。しかし、自らの公約実現に向け、積極的に取り組もうとする姿勢が強く感じられ、まずまずのスタートであったと思う。

議会も懸案であった基本条例の制定ができたので、これまでに以上に町政の取り組みを監視し豊かな町づくりを目指したいと考える。町民の方から町長と議会は「どこかおかしい」と言わないために。

（角田美好）